

論文概要の和文様式

雑誌におけるタイトル: Drug Use before and during Pregnancy in Japan: The Japan Environment and Children's Study.

和文タイトル: 日本における妊婦の薬剤服用調査

ユニットセンター(UC)等名: 宮城UC

サブユニットセンター(SUC)名:

発表雑誌名: Pharmacy

巻: 5 頁: E2 年: 2017 月: 4

筆頭著者名: 西郡 秀和

所属UC名: 宮城UC

目的:

日本の妊婦の薬剤服用状況を明らかにする。

方法:

97,464名の妊婦を対象に、In-T1・In-T2を用いて、薬剤服用状況を調査した。

結果:

薬剤・サプリメントを服用した妊婦は、妊娠判明前78.4%妊娠判明から妊娠12週頃57.1%、妊娠中期から末期68.8%であった。薬剤のみの調査では、妊娠判明前75.0%妊娠判明から妊娠12週頃36.0%、妊娠中期から末期57.1%であった。

考察:(研究の限界を含める)

本研究の限界として、詳細な薬品分類(商品別なども含む)と摂取量が調査されていない。

結論:

本研究の結果、妊婦の薬剤・サプリメントの服用状況が確認できた。